

第七十回
帝國議會
貴族院

北海道舊土人保護法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

昭和十二年三月九日(火曜日)午後一時三十分開會

○委員長(侯爵徳川義親君) ソレデハ是カラ

委員會議ヲ開キマシテ、先達ツテノ質問ノ續キニ致シマス、御質問ノゴザイマス方ハドウゾ……

○子爵實吉純郎君 チョット御伺ヒシマシマス、此ノ第十一條デゴザイマスガ、警察令ヲ發シ、之ニコレノ罰金若ハ禁錮……之ヲ削除サレシマツテ理由ヲ一ツ御伺ヒシタイノデアリマス

○政府委員(池田清君) 本條第十一條ニ基キマシテ廢シマシタ警察令ハ、從來全ク無カッタノデアリマス、尙今日ノ實情カラ考ヘマシテ、將來ニ於キマシテモ其ノ必要ヲ豫想セラレナイノミナラズ、假リニ其ノ必要ガアリトシマシテモ、之ニ付テハ明治二十三年勅令第二百八號、閣令省令廳令府縣令警察令ニ關スル罰則ノ規定ヲ適用スルコトガ出來マスルカラ、必要ガナイト云フコトデ此ノ規則ハ削除致シタヤウナ次第デアリマス

官カラ御説明ニナツタ時ニ、相當土人ノ文化程度、經濟ノ程度モ相當向上シテ來タ、和人ニ較ベテサウ遜色ガナクナツタト云フ點カラ、此ノ法ノ改正ガ起ツタヤウニ考ヘマス、サウシマスト此ノ第三條ハ、現在ノ狀況ニ鑑ミマシテ矢張り存置スベキモノデアリマセウカ、此ノ第三條ニ付テノ改正デアルトカ削除デアルトカ、何か此ノ點ニ付テ御當局ニ於テ御考ヘ爲スツタコトガアルノデアリマスカ、ドウデスカ

○政府委員(池田清君) 是ハ實際ニ於テハ、殆ド十五箇年ヲ經過致シテ居リマスルカラ、其ノ運用ハ少クナツタノデアリマスルガ、併シ僅カノ部分ガ殘ツテ居リマスルカラ、其ノ點ニ付テ此ノ法規ハ矢張り今後存續シテ行ク方ガ宜カラウト思ヒマシテ此ノ儘ニ致シタ譯デアリマス

○男爵松平外與磨君 僅カノ部分ト云フ其ノ僅ナ部内ガ、一體ドンナ狀況デアリマスカ、若シモ御説明ガ出來マスナラバ現状ヲ一ツ參考ニ伺ヒタイ

○政府委員(池田清君) 下付後十五箇年ヲ經過シタモノガ六千二百十三町五反一畝十一步アリマス、十五箇年ヲマダ經過シナイ、以內ノモノガ千五百五町八反一畝十五歩アリマス、經過シナイ分ニ付テハ尙此ノ規定ノ適用ガアル譯デアリマス

土人ハ和人ヲ非常ニ尊敬シマシテ、子供ノ時カラ或ハ養女ニ之ヲ貰フトカ、又ハ男ノ子ヲ、養子ト云フノデハナイノデスガ、自分ノ子供ガアツテモ、男ノ子供ヲ貰フ、斯ウ云フヤウナ風ガアリマシテ、斯様ナエ合デ九百十人モ入ッテ居ル譯デアリマス、ソレカラ和人ノ家ニ入ッテ土人ハ、男ガ四百十二名、女ガ五百三十九名、計九百五十一名ニナツテ居リマス、是ハ女ニアリマシテハ和人ノ妻ニナツテ居ル者ガ大分アリマス、正確ナ數ハ茲ニ持合セガアリマセヌガ……、ソレカラ和人ノ男ハ養子ニ入ルト云フヤウナノガアリマス、サウ云フヤウナコトデ、五ニ入り混ッテ居ルト云フコトニナツテ居リマスルガ、此ノ數ハ將來ハ一層増シテ行クンデヤナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、之ヲ別ニシマシテ、此ノ間モ御話申上ゲタノデアリマスルガ、例ヘバ札幌市デアリマストカ、函館市、或ハ室蘭市……室蘭デヤアリマセヌ小樽市、此處ハ實際ニ於テハ土人ガ居ルノデアリマス、我々ノ知ッテ居ル土人モアリマスケレドモ、是ハドウモ調査ラスル際ニ、名前モ矢張り和人ノ名前デアリマスシ、其ノ額モ全ク和人ノヤウナ額ニナツテ居リマスシ、ドウモ之ヲ土人トシタ方ガ宜イカ和人トシテ置イタ

方ガ宜イカ、分ラヌノデアリマス、サウ云フノガ相當ニアリマス、ソレカラ此ノ間申上ゲマセヌデシタガ、此北海道以外ニ出テ居ル者ガ、是ハハッキリシタ數ハ分リマセヌガ、推定デアリマスケレドモ凡ソ三千人位ハ出テ居ルヤウデアリマス、現ニ東京ニモ三、四十人參ッテ居リマス、サウ云フヤウナ状態デアリマシテ、明治五年ニ一萬五千人居ッタモノガ今日マダ一萬六千餘人ト云フ次第デ、實數ノ統計ノ上ニハ殖エテ居リマセスケレドモ、實際上ハ相當人口ハ殖エテ居ルト斯ウ見タ方ガ宜カラウト思フノデアリマス

○伯爵川村鐵太郎君 之ニ續イテモウ一回一ツ伺ッテ置キタイコトガゴザイマスガ、此ノ土人ニ對スル日本人ノ態度ト云フモノハ、何處モ、朝鮮ニシロ南洋ニシロ、北海道モ同ジコトデアリマスガ、兎角食ヒ詰メ者ガ其ノ方ニ行ッテ居リマスカラ、從ッテ土人ニ對スル態度ハ甚シク優越感ヲ持ッテ態度デ土人ニ對シテ居ル、其ノ結果其ノ先住民ハ日本人ニ對シテハ非常ナ反感ヲ持ツト云フコトハ、是ハ方々ニアルノデアリマス、朝鮮ノ統治ニモ、是ハ非常ナ統治上ノ良イコトデハナカッタノデアリマス、北海道ニ於テハ其ノ點ハドウデアリマセウカ

○政府委員(池田清君) 私朝鮮ニ五年居リマシテ向フノ情況ヲ能ク見テ、北海道ニ參リマシテ、此ノ和人ガ舊土人ニ對スル態度ヲ見、又舊土人カラ和人ニ對スル感情ト云フヤウナモノヲ見テミマスルト、朝鮮ニ於ケルソレヨリモ餘程具合ガ好イヤウニ思ハレマス、和人ノ方カラハ土人ニ對シテ優越感ハ持チマスガ、朝鮮ニ於ケルソレト餘ホド違フヤウデアリマス、何ト云フノデスカ、親シミヲ持ツト云フノデスカ、可愛ガルト云フノデスカ、サウ云フ點ガ餘ホド違フヤウデアリマス、又舊土人ニ於テハ、多少卑屈ト云フカ、文化ガ遅レテ居リマスカラサウ云フ態度モアリマスガ、併シ朝鮮ニ於ケル朝鮮人ガ内地人ニ對スル、態度ナリ感情ト比ベマスルト、餘ホド越キガ違フヤウデアリマス、此ノ點ハ將來三十年五十年經チマスレバ、相互ノ優越、卑屈ナル態度ナリ、或ハ之ニ依ル惡イ感情ト云フモノハ無クナルデヤナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス

○委員長(侯爵徳川義親君) 私が一ツ御尋ラ致シマスガ、此ノ北海道ノ舊土人ノ保護デスガ、現在「アイヌ」人デモ相當ニ教育ヲ受ケタ者ガ居ルノデ、私ノ知ッテ居ル限リデモ高等商業學校ヲ出タヤウナノガ居リマスルシ、現在大學ニ入學シテ居ルノモアリマ

ス、是ハ偶然デアリマスガ、此處ニ本ヲ持ッテ居リマスガ、「アイヌ」語概説、之ヲ書イタノハ「アイヌ」デアリマス、是ハ私多少世話ヲシテ居リマス知里ト云フ者デスガ、此ノ「アイヌ」ノ兄デシタカ弟デシタカ高等商業ヲ卒業致シマシタガ、「アイヌ」人ノ爲ニ就職ガナカクムツカシカッタノデス、此ノ問題ハ此ノ保護ノ上カラ言フト、相當ニ大切ナ問題デヤナイカト思フノデアリマス、是ハ社會局ノ方ニ相當御考ヲ願ハナケレバナラヌ問題デアルト思ヒマス、「アイヌ」ノ保護ヲサレルノナラバ、相當ニ教育ヲ受ケテ社會ニ獨立シテ立チ得ル者ノ保護ト云フモノモ、亦極メテ必要ノモノデヤナイカト思ヒマスガ、之ニ對シテ道廳アタリデドウ云フ風ニ御考ニナリマスカ、將來ハドウ云フ御方針ヲ以テ御ヤリニナリマスカ、ソレヲ先ヅ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田清君) 御話ノ通り段々中等、高等ノ教育ヲ受ケル者ガ増シテ來マシテ、現ニ高等商業ヲ出タ者モ居リマスシ、文科大學ニ入ッテ居ル者モ居リマスシ、斯様ナ者ガ就職ラスルニ付テハ、多少ノ困難ハアルカト考ヘルノデアリマス、北海道内ニ於テハ是ハ身許ガ分ルモノデスカラ、使フ方デモ是等ノ點ヲ顧慮シテ就職ニ付テ困難ガア

リマスルガ、道外ニ於テハ寧ロ道内ニ於ケル程ノ困難ハナイノデヤナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、サウシテ將來教育ヲ受ケタ者ハ、大體ハ道内ニ就職スルト思フノデアリマスガ、唯併シ知識ノ進ンダ者ハ、道内ニ於テ差別待遇ト云フノデスカ、マア左様ナ待遇ヲ受ケルコトヲ潔シトシナイト云フ風ガアリマスルカラ、自然道外ニ發展ラスル、進出ヲスルト云フコトニナラウカト存ズルノデアリマス、是ハ多少ノ困難ガアルカモ知レマセヌガ、數モ少イコトデアリマスルシ、何トカシテヤッテ行ケルンデヤナイカ、又我々トシマシテモ、道内ニ發展スル者ハ勿論デアリマスルガ、道外ニ進出スル者ニ付テハ出來ルダケノ力ヲ盡シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員長(侯爵徳川義親君) 御質問ハゴザイマセヌデセウカ、御質問ガナケレバ是デ質問ノ方ハ打切リマシテ、是カラ討議ニ移リタイト思ヒマス、御意見ヲ……

○伯爵川村鐵太郎君 此ノ土人ノ保護ノ問題ハ、開拓使以來カラ引續イテ明治三十二年ニ北海道舊土人保護法ガ出來マシテ、長イ間ニ今日迄引續イテ保護サレテ居ルノデアリマスガ、私ハ多少此ノ土人ガ、保護ノ程度カラ幾ラカ此ノ法律ノ改正ニ依ッテ幾多ノ權利ガ認メラレルト云フコトハ、一ツノ一新紀元デアルト同時ニ、餘ホド法律案改正ノ事柄ハ特ニ長官ノ慎重ナル御注意ガナイト、折角ノ御趣意ガ通ラナイコトニナリハシナイカト思ハレル、ソレヲ心配シマスケレドモ、長官ノ色々ノ御言明ニ信賴致シマシテ、此ノ一新紀元ニナルベキトコロノ改正法案ニ賛成ヲ致シマス一人デゴザイマス、意見ヲ申上ゲマス

○委員長(侯爵徳川義親君) 別ニ御意見モゴザイマセヌカ

○岡田文次君 アリマセヌ、賛成デス

○委員長(侯爵徳川義親君) ナケレバ、是ヨリ採決ニ入リタイト存ジマス、此ノ法案全部ヲ問題ニ致シマシテ、之ヲ可決ト云フコトデ宜シウゴザイマセウカ

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵徳川義親君) ソレデハ可決致シマシタ、是デ散會致シマス

午後二時二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵徳川 義親君
副委員長 子爵實吉 純郎君
委員 伯爵川村鐵太郎君
男爵松平外與磨君

岡田 文次君
田中徳兵衛君
風間八左衛門君
大和田健三郎君

政府委員
内務次官 篠原英太郎君
社會局部長 山崎 巖君
北海道廳長官 池田 清君

昭和十二年三月九日印刷

昭和十二年三月十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局